

(1) 事務局体制の確認

設問 (1) -1 : グループ事務局の体制 該当する項目を全て選択ください。

- グループ内に専任の担当者はいない
- グループ内に専任の担当者を配置している

設問 (1) -2 : 事務局の申請に関する業務委託の確認 該当する項目を全て選択ください。

- グリーン化事業に係る業務は事務局内で行っている
- 外部の業者に部分的に業務委託をしている
- 外部の業者に全ての業務を委託している

業者名

- 事務局の同一担当者が複数のグループを担当している

設問 (1) -3 : グループのサポート体制 該当する項目を全て選択ください。(複数回答可)

- 基本的に施工事業者が全て行い、交付申請、実績報告等補助申請のみ対応
- 未経験工務店を把握しており、未経験工務店向けのサポートを行う体制になっている。
- 設計申請等のサポートが出来る体制になっている
- 施工に関するサポートが出来る体制になっている
- 維持管理に関するサポートが出来る体制になっている
- 地域型住宅の営業提案に関するサポートが出来る体制になっている
- 「こどもエコ活用タイプ」に合わせ「こどもエコ住まい事業」の申請サポートを行う。
- その他、グループ特有のサポート体制がある

内容 加盟店と事務局との定期面談打合せを必須としています

設問 (1) -4 : グループ内の情報共有の方法 該当する項目を全て選択ください。(複数回答可)

- グループ内で事業説明会を実施する
- SNS等の情報共有ツールを使った情報公開・共有
- メール・メーリングリストを使った情報発信
- ホームページ等Webを使った情報共有・発信 (会員専用ページなど)
- TEL・FAXを使った情報共有・発信
- その他

内容 加盟店と事務局との定期面談打合せを必須としています

設問 (1) -5 : 所属施工事業者の廃業等があった際の対応について該当する項目を一つ選択ください。

- 指定ルールに基づいて積立を行っており廃業があった際の検査費用として活用し維持管理を引き継ぐ施工事業者を紹介する。
- グループ事務局で維持管理を引き継ぐ施工事業者を紹介
- グループ事務局にて維持管理を代行
- グループ事務局が住まい手と相談し住まい手の意向に合わせる
- 第三者機関に維持管理業務を任せるため問題なし
- グループ事務局として対応しない
- その他

内容

(2) 地域型住宅の仕様、品質に関する取組みについて

設問 (2) - 1 : 主要構造部 (柱・梁・桁・土台) における地域材の推奨する割合で該当する項目を一つ選択ください。

- 1~35%
- 36~70%
- 71~99%
- 100%

設問 (2) - 2 : グループの住宅性能の向上や第三者による評価に関する取組について該当する項目を全て選択ください。(複数回答可)

- 住宅の性能の確保に関しては、すべて工務店に任せている
- 設計性能評価書を取得している
- 建設性能評価書を取得している
- 耐震等級3を取得している
- ゼロ・エネルギー住宅でも長期優良住宅の認定を取得している
- ZEHに取り組んでいる
- BELSに取り組んでいる
- 低炭素住宅の認定を取得している
- 構造等級の確保について信頼できる外部機関に依頼している

依頼先

- その他

内容

グループとして耐震等級3を推奨しているため梁桁は強度を確保するための鉄骨梁(テクノストラクチャー)を使用することも可能としています

設問 (2) - 3 : 地域型住宅の生産体制に関する取組みについて該当する項目を全て選択ください。(複数回答可)

- 地域型住宅で使用する用材の寸法規格化
- 地域型住宅の施工に関する統一基準がある。(一部箇所も含む)
- 地域型住宅の信頼性確保に向けた検査ルールがある
- 地域型住宅の積算・見積りに関する統一したルールがある
- 使用する地域材の在庫把握の仕組み
- 指定(推奨)の建材・住宅設備機器等の活用による在庫情報の共有
- 地域型住宅としての信頼性を確保するためのグループ独自の証明書の発行
- 完成保証・地盤補償等の各種保険の添付(瑕疵担保責任保険は除く)
- その他

内容

パナソニック住まいのアフターサポートサービスリビングベル活用を工務店に推奨していきます

(3) 地域型住宅の維持管理に関する取組みについて

設問 (3) - 1 : 住宅履歴情報の管理・活用について該当する項目を一つ選択ください。

- 住宅履歴情報は施主が保管管理を行う
- 住宅履歴情報は施工事業者で保管管理を行う (施工事業者任せ)
- 住宅履歴情報はグループ事務局で一括して保管管理を行う
- グループで指定する住宅履歴情報サービス機関で保管管理する
- その他

内容 パナソニック住まいのアフターサポートサービスリビングベル活用を工務店に推奨していきます

設問 (3) - 2 : 維持管理の実施に関する取組みについて該当する項目を一つ選択ください。

- グループ共通の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
- 各社個別の維持管理計画書に従って維持管理・点検を行う
- グループとして外部の機関と提携 (契約) して維持管理を実施
- 維持管理の実施に関しては施工事業者任せ
- その他

内容 パナソニック住まいのアフターサポートサービスリビングベル活用を工務店に推奨していきます

設問 (3) - 3 : グループ事務局で維持管理の対応について該当する項目を一つ選択ください。

- グループ事務局が施工事業者に連絡して維持管理・点検を行う
- 維持管理の実施に対してグループ事務局にて報告を受け管理する
- 維持管理の実施に関してグループ事務局では関与しない

(4) グループで実施する研修、サポート体制に関する取組みについて

設問 (4) - 1 : グループで実施、参加する研修会・講習会について該当する項目を全て選択ください。(複数回答可)

- 補助交付申請、実績報告等の補助事業に関連する説明会
- 「こどもエコ住まい事業」の内容、申請方法等についての説明会
- 地域型住宅の認定・評価書取得等の設計技術・知識に関する研修会
- 構造等級の確保に向けた研修会
- 地域型住宅に関連した施工技術・知識に関する研修会
- 地域型住宅の維持管理に関連した研修会
- 住宅性能評価・表示協会が開催する講習会への参加
- 住宅金融支援機構が開催する仕様書説明会への参加
- 改正省エネルギーに関連した研修会
- 顧客提案等の営業手法等に関する研修会
- 工務店経営に関連した研修会 (人材育成・働き方改革・民法改正等)
- CCUS (建設キャリアアップシステム) に関連した研修会
- 事業者向け現場見学会
- その他

内容 原則としてハウスプラスの研修会への積極的参加を加盟店には求めています。合わせて事務局にて個別訪問支援をしています

設問 (4) - 2 : グループ (事務局) の未経験工務店の割合を一つ選択ください。

- 未経験工務店は所属していない
- 未経験工務店の所属が 1 / 3 未満
- 未経験工務店が 1 / 3 以上
- 未経験工務店がどれだけ所属しているかわからない

設問 (4) - 3 : グループ (事務局) が実施する未経験工務店に対するサポート内容について該当する項目を全て選択ください。 (複数回答可)

- 未経験工務店への優先サポートの実施
- 地域型住宅の補助活用マニュアル (手順書) の用意
- 「こどもエコ住まい事業」の内容、申請方法等についてのサポート
- 各種認定取得サービスの活用提案
- 施工管理・施工検査のサポート
- 営業支援 (提案書作成・営業同行)
- 事務局による交付申請書類作成支援
- 事務局による実績報告書類作成支援
- 特にサポートは行っていない
- その他

内容 事務局の定期訪問を行います

(5) 地域型住宅の地域社会との連携や継承についての確認

設問 (5) - 1 : 地域社会との連携・継承等について該当する項目を全て選択ください。 (複数回答可)

- 地域の伝統的なデザインの継承を意識している
- 地域の街並みの継承を意識して対応する
- 地域の住まい方の継承を意識して対応する
- 地域型住宅に和の住まいの要素を取り入れた対応を行う

(6) 災害発生時・発生後の対応に対する取組みについて

選択 災害発生時・発生後の対応について

- 特に取り決めしていることは無い
- 取組みを行っている

内容 一部の山岳地区と河川接近が近い地区には災害ハザードマップの活用を購入者に進めています

※ 災害発生時の国土交通省よりの情報提供の受け取りについて

- 情報提供を受ける

グループの取組み等PRポイントについて

結成は平成28年です。首都圏周辺の工務店が加盟しているグループです。特徴は将来の地震災害に備えて耐震性の優れた住宅づくりを基本としています。被害を最小限にするためには耐震性強化がとて重要になります。当グループは耐震等級2を最低基準として耐震等級3の住宅づくりも強化しています。また環境面に対しても省エネと創エネの仕組みを取り入れた住宅づくりも推奨しています。さらに次世代に継承でき、長く住み続ける手段として長期優良住宅仕様の住宅づくりも進めていきます。私たちグループは各種イベントやネット等を通じて日本伝統の木造軸組工法をわかりやすくユーザー

地域型住宅の性能・アピールポイントについて

- ・耐震性に優れた住宅づくりを基本とします。
- ・環境面に対しては省エネと創エネの仕組みを取り入れた住宅づくりをめざします。
- ・次世代に継承でき住み続けるためのメンテナンスも長期優良住宅仕様で推進していきます。

地域型住宅における地域材の活用について

- ・木材については国内外ともに合法木材認証とします。
- ・梁桁は強化を確保するために法的に承認されている鉄骨梁(テクノストラクチャー)を使用することも可能とします。
- ・品質を高めるために主要構造材は国内のプレカット事業者から出荷証明付きで納材していきます。
- ・原則は定番の材木を使用いたしますが、ご希望があれば材木の種類は都度相談を受けてまいります。

引き渡し後の維持管理について

定期点検にて維持管理を進めていきます。専用点検チェックシートに基づき、実態の確認とユーザーへのヒアリングをセットとします。検証後は結果報告をユーザーにフィードバックしていきます。またパナソニック住まいのアフターサービスリビングベルの活用を推奨していきます。維持管理対策等級3相当を推奨し適切な管理体制のもとで維持保全を進めていきます。住宅履歴書の作成保持、設計図書の適切な保存を進めていきます。

消費者相談窓口の有・無と消費者に対する対応内容

- 消費者相談窓口がある

パナソニック専用フリーダイヤル、専用メールアドレスフォームより地域型住宅グリーン化事業事務局、施工店に繋がる仕組みになっております。

令和5年度のZEH等の申請

行わない

(1) BELS認証による評価について ※原則、BELS認証による評価となります。

設問(1)-1 グループとして展開する地域(ZEH等の供給予定地)を以下から全て選択してください。(1つ以上選択必須)

- 1地域
- 2地域
- 3地域
- 4地域
- 5地域
- 6地域
- 7地域
- 8地域

設問(1)-2 NearlyZEHでの申請を行うか、行わないか、選択してください。

- 行う ※建設(予定)地が「地域区分:1・2地域」、「日射地域区分:A1、A2」、「多雪地域」の何れかに該当すること
- 行わない

設問(1)-3 ZEH Orientedでの申請を行うか、行わないか、選択してください。

- 行う ※建設(予定)地が「多雪地域」、「都市部狭小地」の何れかに該当すること
- 行わない

設問(1)-4 ZEH等の事業形態を選択してください。

- 請負
- 売買

設問(1)-5 ZEH等の取組みについて

A:グループとしてZEH等の供給に積極的ですか。

- はい
- いいえ
- どちらとも言えない

B:ZEH等の省エネ性能について、グループで供給する数値目標は設定していますか。

- はい
- いいえ (ZEH等の要件に適應する住宅を供給する)

C:設問Bで「はい」と選択した場合、設定されている数値目標を記入してください。(設問Bで「いいえ」を選択した場合、設問Dへ)

外皮平均熱貫流率 [w/(m²・k)] (UA値)

0.6

- この項目の設定はなし

全体のエネルギー削減率(%) (R値)

- この項目の設定はなし

太陽光を除くエネルギー削減率(%) (RO値)

0.8

- この項目の設定はなし

設問(1)－9 NearlyZEHの試算結果を記入してください。(必ずモデルプラン試算結果を1つ以上記入してください)

設問(1)－2 NearlyZEHの申請を行うとした場合は記入必須

No	想定する 地域区分 (1～8)	外皮平均 熱貫流率 (UA値)	エネルギー削減率		主な省エネルギー手法					
			全体 R(%)	太陽光発電を除く R0(%)	太陽光発電	太陽光発電 容量 (kW)	太陽熱利用給湯設 備	空気集熱式太陽熱 利用システム	コージェネレーション	既定の評価に含ま れないもの(記述)
1										
2										
3										
4										
5										

(2) 評価委員会による評価について

評価委員会による評価とはWEBプログラムで計算できない省エネ手法を個別に評価する方法です。

BELS評価書を取得して交付申請を行う場合は「BELS認証による評価」となります。

(グループで評価委員会の申請を行う場合は、下記口にチェックを入れてください)

グループとして評価委員会による評価の申請を行う

※評価委員会による評価を行う場合は、別途、申請の様式をゼロエネ評価事務局よりご案内いたします。

ゼロエネ評価事務局からのご案内をお待ちください。(zero@kkj.or.jp)